

































Traceability:"追跡性"
定義: "an unambiguous and complete record of the decisions and assumptions made, and of the models and data used in arriving at a given set of results "(NEA, 1998). 「なされた決定と仮定、および結果に到達する際に使われるモデルとデータ の明白で完全な記録」
 "Traceability exists when there is an unbroken chain linking the result of an assessment (e.g., final dose calculation) with models, assumptions, expert opinions, and data used in the formulation of the result." (Standards Laboratories, 1994) 「評価の結果(例えば最終的な線量計算)と使われたモデル、仮定、専門家の意見とデータを関連づけている完全なチェーンがあるときは、追跡性があることになる。」
 追跡性の要件: (NEA,1998) ①何時、誰によっていろいろな決定と仮定がなされたかについての情報 ②仮定の根拠 ③如何にしてこれらの決定と仮定が実行されたか ④ コードとデータセットはどのバージョンが使われたか







性能評価の品質管理項目(1/3)						
 シナリオ、モデルの確証(Validation) ✓ シナリオ、モデルの仮定に用いるデータの適用限界 ✓ シナリオに沿った解析に用いるモデルの確証と解析コードの検証 ✓ 専門家の判断に基づくデータやモデルについては、判断の透明性と不偏 性を示すためにその導出過程を明示 (POSIVA Safety Case 2008-5) 						
管理項目	対象過程	品質要件				
シナリオ	 FEPの特定とスクリーニング シナリオ分類(例えば①基本②変動③仮想) 	FEPリストの妥当性、選別の 根拠を示す知見の存在、シナリ オ分類の客観的妥当性				
モデル	重要な現象の抽象化と概念モデル構築 ・数学モデル化	モデルの正当性を裏付ける客観 的なデータの存在と不確実性の 特徴付け				

性能評価の品質管理項目(2/3)					
 データの確証 フィールド試験・実験 ナチュラルアナログ 他の学術領域で取得されたデータの意味付け ✓ 専門家の判断(表出化された暗黙知も含む) ✓ 処分システムデータ 					
構成要素	対象過程	品質要件			
廃棄体	固化体特性評価試験	浸出(溶解)能力の説明とそれら 特徴の説明	の不確実性の		
人エバリア 処分施設	設計・製造・施工	人工バリア設計に折込んだ知識と により得られるデータと併せてE 解と説明			
地質環境	サイト特性調査	物理探査や原位置試験によるデー に関する知識として統合	タを地質環境		
	地質学的知見の収集	地層処分の観点からの適切な	意味付け 23		













